

# 東日本大震災によって被災した海岸防災林の復旧・再生



平成28年度も着実に海岸防災林の復旧を進めます。

## 海岸防災林復旧の主な手順

- 樹木の根系の健全な成長の確保を図り津波に対して根返りしにくい林帯を形成するため、地下水位から2～3m以上の地盤高を確保する生育基盤盛土を造成します。
- 防風柵を設置して植栽を実施し、海岸防災林を復旧します。



生育基盤盛土を造成



防風柵を設置し、苗木を植栽

## 植栽におけるコンテナ苗の活用

H26年度から活着に優れた抵抗性クロマツのコンテナ苗を本格導入しており、引き続き積極的な活用を図っていきます。



抵抗性クロマツのコンテナ苗



植栽完了の状況

## 民間団体と連携した植栽の推進

- 平成28年度植栽に向け、9団体と新たに協定を締結し、宮城県東松島市において活動を進めています。
- 生育基盤造成工等の進捗や民間団体の要望等を踏まえ、引き続き公募を実施していきます。



H27年度の植栽活動(宮城県東松島市)

## 生物多様性保全対策

- 海岸防災林の防災機能を確保しつつ生物多様性の保全を図るため、生育環境の保全や、希少な植生の移植等の対策の実施に努めていきます。
- 今後も、モニタリング調査や有識者からの意見等を踏まえ、生物多様性保全対策を実施していきます。



在来種の植生環境を保全  
(写真はセンダイハギ)